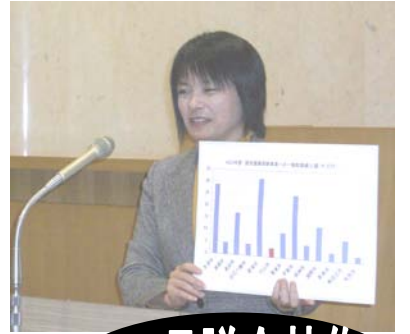


# 守山市立図書館

守山市立図書館は開館して31年になります。利用者の方から「蔵書数が少ない」「もっと充実して…」という声が寄せられています。そこで近隣の3市と比べてみると、その違いはクッキリ。小牧議員は、一般質問で、この実態を示して、改善・充実に求めたところ、市は改善を約束しました。



## 12月議会特集

	貸し出し冊数		蔵書数		
	貸出数(冊)	一人あたり	蔵書数(冊)	一人あたり	視聴覚資料
守山市	529,464	6.96	271,020	3.57	1,739
草津市	1,258,378	10.49	467,000	3.89	10,541
栗東市	949,456	14.83	343,053	5.36	4,959
野洲市	761,820	15.24	332,957	6.66	5,464

図書館運営統計 (H20年度)

	運営費(円)	図書購入費(円)	職員数
守山市	1億0560万	1942万	14(6)
草津市	2億3220万	3429万	37(13)
栗東市	1億9830万	2279万	20(9)
野洲市	1億3270万	2760万	23(7)

( )は正規職員

### 近隣3市と比べてみたら…

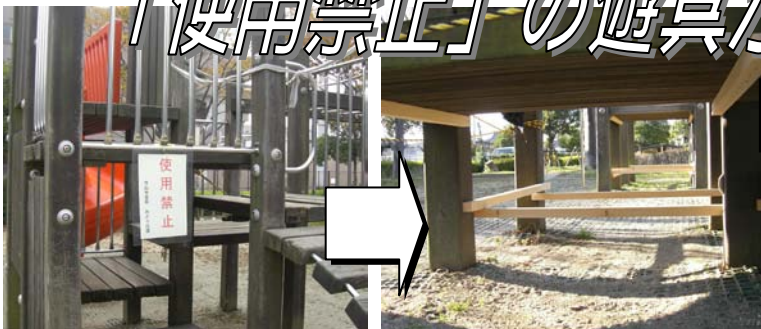
守山図書館は、左の表のように、昨年の貸出冊数は約53万冊。一人あたり約7冊です。ところが守山市民は、野洲図書館から11万1千冊、栗東図書館からも7万9千冊、草津図書館からも1万8千冊、合計20万冊をこえる本を借りていて、この調査結果も出ています。図書館を利用したいという願いニーズは大きいのにそれにこたえる内容ではないわけです。守山市は人口が増えているのに、図書館の蔵書数も貸出冊数も一歩少なく、図書館に投じる市の予算も他市と比べて少ないのです。小牧議員の指摘と改善要求に、「第5次総合計画に図書館の充実を位置づけ、現状をふまえ、望ましい図書館のあり方について、議論したい。」と約束しました。

市民のみなさんの声、願いをしっかりと受けとめて  
**要求実現へ 積極的に発言・提案しました**

12月議会は、11月30日から12月18日まで開かれました。「宇野本家」を1億7千万円で買い取る債務負担行為の補正予算をはじめ、市の将来像を決める基本構想などが提案され議論されました。日本共産党の小牧一美議員は、市民のみなさんから寄せられた声や要望をしっかりと受けとめ、その実現にむけて、積極的に発言・提案し、いくつもの前進面がありました。

## 小牧議員の一般質問で市が改善約束

### 「使用禁止」の遊具が修繕されました



「使用禁止」とされた遊具

補強修繕された遊具

#### 小牧議員の質問がきっかけに…

市のふれあい公園にある遊具。「使用禁止」のまま放置されていましたが、小牧議員が一般質問で取り上げ、改善を求めたところ、すぐに修繕補強されました。子ども達や健康づくりのために利用している市民から喜ばれています。

市民のみなさんの要求はいっぱい…でも実現はなかなか、でも一歩、一歩前進へがんばっています。



●9月議会で、守山川の雑草除去について質問したところ、県がすぐに雑草を刈り取りしたことは、すでにお知らせしたところです。その後、守山市も側道の雑草対策を行いました(写真)。●雇用不安も依然深刻です。草津駅前

で行われた「失業者支援村」では、私もボランティアとして参加。なかなか解決困難な生活相談も数多く寄せられます。●その要求を市政に届けるのが議員の仕事。市民のみなさんの声をしっかりと聞きし、自ら実態調査もし、議会では、日本共産党1議員ですが、市民の声を届ける議員として、引き続き全力で頑張ります。(小牧一美)



新しい年に  
決意も新たに



小牧議員HP リニューアルオープン <http://komaki.jcp-web.net/>

日本共産党 小牧一美 守山市議会議員 2009年12月議会報告